

報道関係者各位

2009年4月17日
一般社団法人カメラ映像機器工業会

新フォトイベント「CP+」開催のお知らせ

一般社団法人 カメラ映像機器工業会（CIPA）[代表理事会長：内田恒二、所在地：千代田区一番町25番地 JCIIビル]は、2010年3月にフォトイメージングを広く網羅し、写真・映像分野のインプットからアウトプットに至る広範なフィールドを対象とした、総合的カメラ映像ショーを開催いたします。

新イベント開催の趣旨

1. 写真映像産業活性化を促進するコンシューマー＆ビジネスの「総合的カメラ映像ショー」の位置付けとする。
2. 日本から世界に向けカメラ映像機器に関する最新の製品・技術情報を発信し、アジア・世界のカメラ映像ビジネスを牽引する役割を担う。
3. 写真を核にした各種イベントを通じ、写真の「撮る、見る、つながる」楽しさを提供する。
4. 文化的施設との協力関係を強化し、写真映像文化の発信・発展に貢献する。

新イベント名称

CP+（読み：シーピープラス）（Camera & Photo Imaging Show）

ロゴマーク



“C”と“P”は、“Camera & Photo Imaging Show”の頭文字です。“+”（プラス）は今後の広がりや「発展」を表しています。また図案左は、カメラがとらえる一瞬の輝き、フラッシュ・光源をモチーフに「発信」と「交流」を表現しています。

開催概要

1. 開催日程：2010年3月11日（木）～14日（日）
2. 開催場所：パシフィコ横浜
3. 主催：一般社団法人カメラ映像機器工業会（CIPA）
4. 協賛：日本写真映像用品工業会
5. 運営主体：C P + 実行委員会
6. 協力：横浜市、日本カメラ財団、パシフィコ横浜、横浜美術館、日本新聞博物館（申請中）
7. 主な出展対象：カメラ、レンズ、フォトアクセサリ、プリンター、画像処理ソフト、携帯機器、通信サービス、インターネット・サービス、ディスプレイ、HDTV、プロジェクター、PC、フォトフィニッシング、フォトブック、スクラップブック、プリントペーパー、スタジオ用品・機材など
8. 目標
 - ・参加企業数： 150社
 - ・出展小間数： 800小間
 - ・登録来場者： 50,000人

パシフィコ横浜について

パシフィコ横浜は、MICE (Meeting, Incentive, Convention, Exhibition)に必要な全ての機能を集約した日本最大の複合コンベンション施設です。1991年のオープン以来、数多くのイベント・コンベンションが開催され、2010年秋にはAPECが開催されます。

今回の新フォトイベントについては、横浜市及びパシフィコ横浜を運営する株式会社横浜国際平和会議場の全面的な協力体制のもと開催される予定です。

この件に関するお問い合わせ先：

一般社団法人カメラ映像機器工業会（CIPA）

イベントPJ担当：畠山

〒102 - 0082 東京都千代田区一番町 25 番地 J C I I ビル

T E L : 03-5276-3800

F A X : 03-5276-3893